

## 令和7年版果樹病虫害参考防除例について

果樹は栽培期間が長く防除体系が複雑です。果樹の病虫害防除は、病虫害の発生生態や発生状況をふまえて、効果的な防除時期や薬剤を選定して、体系的に行っていく必要があります。病虫害の薬剤耐性・抵抗性への考慮も必要です。茨城県果樹病虫害参考防除例編成会議では、県監修により果樹病虫害参考防除例（以下、防除例）を6作物7種類作成し、農薬適正使用および効果的防除を推進しています。令和7年版防除例の主な変更点を以下にまとめました。防除例を利用する際には変更点に十分注意しましょう。また、過度の農薬散布を防ぎ、農薬による危被害のリスクを下げるためにも、冬季の落葉処理や粗皮削り等の耕種的防除技術を活用するとともに、発生予察情報や圃場での病虫害発生状況を十分確認して、必要に応じた防除を行いましょう。

## ○薬剤の追加・削除等

## 令和6年版

| 品目  | 時期・記載場所          | 薬剤名等        | 変更の種類   | 変更理由 |
|-----|------------------|-------------|---------|------|
| カキ  | 注意事項欄            | －           | 薬剤の追加   | ①    |
| クリ  | 注意事項欄（休眠期）       | －           | 薬剤の追加   | ②    |
|     | 展葉期（5月上旬）本欄      | フェニックスフロアブル | 記載位置の変更 | ③    |
|     | 注意事項欄（6月下旬～7月上旬） | －           | 薬剤の追加   | ④    |
| リンゴ | 注意事項欄（7月上旬）      | ダニゲッターフロアブル | 薬剤の削除   | ⑤    |

## 令和7年版

| 変更後           |
|---------------|
| トランスフォームフロアブル |
| 石灰硫黄合剤        |
| 注意事項欄（展葉期）    |
| ロビンフッド        |
| －             |

## ○対象病虫害の記載変更

## 令和6年版

| 品目              | 時期・記載場所   | 対象病虫害   | 薬剤名等       | 変更理由 |
|-----------------|-----------|---------|------------|------|
| 露地<br>赤ナシ<br>無袋 | 落花期（4月下旬） | 赤星病、黒星病 | スコア顆粒水和剤   | ⑥    |
|                 |           |         | ベルクートフロアブル |      |

## 令和7年版

| 変更後の対象病虫害 | 変更後の薬剤名    |
|-----------|------------|
| 黒星病 赤星病   | スコア顆粒水和剤   |
| 黒星病       | ベルクートフロアブル |

※表に記載した令和7年版の果樹病虫害参考防除例は、令和6年10月1日現在の登録内容に基づいて作成しています。

変更理由は以下のとおりです。

## 【カキ】

①フジコナカイガラムシの防除効果を高めるために、トランスフォームフロアブルを記載しました。

## 【クリ】

②休眠期のカイガラムシ類防除のため、石灰硫黄合剤を記載しました。石灰硫黄合剤は越冬病虫害にも登録があります。

③クスサンの防除について、近年の発生状況からみて本欄記載から注意事項としました。

④カミキリムシ類防除の選択枝として、ロビンフッドを追加しました。

## 【リンゴ】

⑤ハダニ防除の追加散布について、ダニゲッターフロアブルの記載を削除しました。

## 【露地赤ナシ無袋】

⑥落花期の黒星病、赤星病防除について、農薬登録上の対象病害を薬剤ごとに記載しました。

なお、農薬の登録内容は変更になる可能性がありますので、農薬使用時には必ずラベルおよび登録変更に関するチラシ等を確認して適正に使用して下さい。